

2025年12月23日

各 位

会 社 名 パ ン チ 工 業 株 式 会 社
住 所 東京都品川区南大井六丁目22番7号
代 表 者 名 代表取締役 社長執行役員 CEO 森久保 哲司
(コード番号: 6165 東証スタンダード)
問 合 せ 先 コーポレート・コミュニケーション室長 松田 隼人
TEL. 03-5753-3130

「パーパス誕生物語」漫画のWeb公開に関するお知らせ

パンチ工業株式会社（以下、パンチグループ）は、2025年12月15日に、パンチグループのパーパス「ものづくりによる信頼、真摯な技術、自由な創造力で、次世代の豊かな未来をカタチづくる」の制作過程を漫画化し企業Webサイトにて公開しました。

社員のパーパスに対する理解促進と、パーパスに沿って行動する意識の醸成のため、当社初の試みとして、企業方針の漫画化を導入しました。

この漫画では、現在多くの企業で策定されている「パーパス」はどのような目的でつくられているのか、パンチグループのパーパスができるまでの過程のご紹介、パーパスに込められた想いをもとに今後のパンチグループがどう行動していくかなどがわかりやすく盛り込まれています。ぜひご一読ください。

▼パーパス漫画は以下よりご覧いただけます

<https://www.punch.co.jp/about.html>

▼関連記事「創業50周年を迎えるパンチ工業がパーパスを策定」

<https://www.punch.co.jp/news/2024/20240808005925.html>

■策定の経緯

パンチグループは2025年に創業50周年を迎えました。

節目を迎えるにあたり、次の100周年、さらにその先の未来へ進むには、社員が一体となり、さらなる成長と持続可能な社会の実現に貢献していくための起点が必要と判断しました。

また、パンチグループが取組む人的資本経営推進のためには、全社員で共有できる存在意義の明確な言語化が必要との考えのもと、パーパスを策定することとしました。

■パンチグループのパーパスの特徴

コピーライターやコンサルティング企業に委託することなく、社員が自ら策定したパーパスである点が大きな特徴です。

製造、営業、管理部門が入り混じった若手・中堅社員で構成されるパーパス策定プロジェクトを設置し、そのメンバーが中心となって議論を行いました。

全社員を対象としたアンケートやヒアリングなども行っており、社員の力でつくりあげたパーパスとなっています。

【パンチ工業株式会社 会社概要】

パンチ工業は、精密金型部品、自動化装置及びその周辺部品等の製造・販売を行っています。

金型部品とは、自動車やスマートフォンなどの製品を速く、均一に、たくさん生産するために必要な「金型」という装置に組み込まれる部品のことをいい、現代の豊かな生活を見えないところで支えています。

パンチ工業は精密な金属加工技術に高い評価をいただいております、特注金型部品では世界シェア1位（当社推計）となっています。

また、製造現場を自動化する「ファクトリーオートメーション（FA）」分野にも注力しており、金型部品事業で培った高い技術力を生かしつつ、着実に実績を伸ばしています。

パンチグループのパーパスである「ものづくりによる信頼、真摯な技術、自由な創造力で、次世代の豊かな未来をカタチづくる」のもと、今後も世界のものづくりを縁の下で支えてまいります。

社名：パンチ工業株式会社

代表：代表取締役/社長執行役員 森久保 哲司

所在地：東京都品川区南大井6丁目22番7号 大森ベルポートE館5階

上場：東京証券取引所 スタンダード市場（6165）

創業：1975年

売上高：408億円（連結・2025年3月期）

従業員：3,463名（連結・2025年3月末）

企業Webサイト：<https://www.punch.co.jp/>

公式YouTubeチャンネル：https://www.youtube.com/@punchindustry_official

事業内容：金型部品、自動化装置及びその周辺部品、特注機械部品等の製造・販売

社名に込められた意味：

創業の製品であるプリント基板用穴あけパンチの「パンチ」と、活力にあふれた「パンチ」の効いた会社という意味が込められています。

会社ロゴマークに込められた意味：

ゲンコツマークは「商品である金型用パンチ／ピンと企業としての勢い」、斜線は「稲妻のごとく業界に新風を送らんとする」意気込みを表現しています。



以 上